



皆さん、こんにちは！ ALL ARIDA 協議会 2025 です。
今回は、令和7年度に取り組んだ活動について報告いたします。

ALL ARIDA 協議会 2025 とは・・・

2025年に開催された「大阪・関西万博」を有田市の魅力を発信する絶好のチャンスと捉え、このチャンスを最大限に活かすため、有田市内の事業者が連携し、インバウンド等をターゲットにした有田市への誘客促進、地域経済の発展につなげることを目的に、令和4年3月に発足した任意団体。

地域産品を活用した誘客のための商品開発や地域の観光資源を活用した体験コンテンツの造成を行い、地域の活性化に取り組んできた。令和8年3月末の解散後も連携しながら、誘客に取り組んでいく。

令和7年度の活動

4/30 ~ 5/3	Wow! Wakayama! ～未来へつなぐ、おどろきの国～ へ出展
5/9・10	ARIDA EXPO へ出展
5/9	和歌山ゾーン ステージ出演で有田市の魅力をPR
6/14	有田の恵み 体験フェスタ参加 有田ならではの寿司づくり体験実施
7/28 ~ 31	Resolution of LOCAL JAPAN展～地域が創る日本と地球のいのち輝く未来～ で有田ならではの寿司にぎり体験・特産品販売の実施
9/17	GEMS AI Barsha National School来訪 体験とおもてなしの実施
10/3	和歌山DAY 夜の部のケータリングで有田ならではの寿司提供
2/15	2026有田みかん海道マラソンへの出店 有田ならではの寿司の予約販売

Wow! Wakayama! ～未来へつなぐ、おどろきの国～

4月30日から5月3日までの4日間、EXPOメッセ「WASSE 北」で開催された和歌山WEEK「Wow! Wakayama! ～未来へつなぐ、おどろきの国～」へ出展。

食のエリアで『みかんジュースと寿司 有田の味をギュッとお届け』と題し、みかんジュースの試飲と販売、みかん加工品や有田ならではの寿司の販売、体験コンテンツ及び有田市のPRを行った。



ARIDA EXPO

5月9日、10日に関西パビリオン併設の多目的エリアで開催の「ARIDA EXPO」へ出展。有田を“体験する”、“味わう”、“知る”をテーマに、有田の風情を体感できる「リトル・アリダ」を再現した会場では、エアモニュメント「あり男爵」が来場者を出迎え、えびせん等の特産品販売や体験コンテンツをPRした。



和歌山ゾーン

5月9日、関西パビリオン内 和歌山ゾーンで開催されたコマーシャルウィークへ出展。タレント のりちゃんを進行役に迎え、体験コンテンツのPRパネルが設置された中央ステージで、13:30～と15:30～の2回、“有田ってどんなところ？”、“有田のええところ”を交えた約20分のトークで体験コンテンツの詳細や、有田ならではの寿司の特徴、美味しいみかんの見分け方、有田むきなどについて紹介。“みかんと魚と体験のまち”である有田市の魅力を語り、有田市への誘客を図った。



有田の恵み 体験フェスタ

6月14日、有田振興局で開催された「有田の恵み 体験フェスタ」で、『有田ならではの寿司』づくり体験を実施。

体験は10:30～、12:30～、14:30～の3回開催。子どもから大人まで33名の方に体験いただき、中には前回参加のご家族もおられた。



Resolution of LOCAL JAPAN展 ～地域が創る日本と地球のいのち輝く未来～

7月28日から31日の4日間、EXPOメッセ「WASSE南」で開催の「Resolution of LOCAL JAPAN展～地域が創る日本と地球のいのち輝く未来～」にて、万博首長連合に加入する新潟県村上市、大阪府松原市、和歌山県有田市、山口県長門市、佐賀県多久市が出展する“共創おにぎり”ブース内で、『有田ならではの寿司』にぎり体験や特産品販売を実施。

●寿司にぎり体験

28日、29日は橘家、30日は松林による体験の実施。1日2回で1回30分6人限定の当日受付制で、合計36人に体験いただいた。



●特産品販売、各種PR

28日は伊藤農園、31日は早和果樹園の有田市認定みかんジュースのPR販売を実施。体験コンテンツや市観光PRも同時に行った。



GEMS Al Barsha National School (ジェムス・アル・バルシャ・ナショナルスクール/GNS)

2022年の有田市長によるドバイ万博訪問がきっかけで始まった有田市とドバイの交流。令和6年1月に学校間連携協定を締結した GEMS Al Barsha National School (以下、「GNS」) との交流の一環でGNSの生徒が初めて有田市を訪問、協議会が体験やおもてなしを行った。

●放課後校外学習

9月17日の放課後、橘家にて、GNSの生徒と有和中の生徒に「有田ならではの寿司づくり体験」をしてもらうとともに、体験を通じて交流を深めてもらった。

寿司5貫(マグロ・エビ・タイ・太刀魚・しらす軍艦)に赤出汁を提供。

●歓迎レセプション

9月17日夜、ダイワロイネットホテル和歌山にて、GNS歓迎レセプションを開催。

熊野曼茶羅絵解きや和太鼓演奏など日本らしい催し物や有田市認定みかんジュースの提供などおもてなしを行った。



パビリオンスタッフ来訪

県が県内学生の国際交流促進や県内各地域の魅力発信を目的に、大阪・関西万博を契機に交流を深めた海外パビリオンスタッフと、共創チャレンジに参加した学生が、一緒に県内を巡るツアーを実施。

8月28日、アメリカ館スタッフ5名が有田地方へ来訪し、早和果樹園の加工場やカフェを見学。また、有田ならではの寿司づくりを松林で体験。



和歌山DAY

大阪・関西万博での和歌山県の催事フィナーレとして10月3日に開催された「和歌山DAY」。

夜の部として、「EXPOアリーナ (Matsuri)」で和歌山県出身のHYDE氏のスペシャルライブが開催され、そのケータリングとして「有田ならではの寿司」5種類を提供。

また、会場付近のスペースに、エアモニュメント「あり男爵」を設置し有田市をPRするとともに、みかん加工品のブース販売も行われた。



2026有田みかん海道マラソン

2月15日に開催された「2026有田みかん海道マラソン」で、すし部会とのコラボ企画として、『有田ならではの寿司』の予約販売を実施。

販売が4回目となる今回は過去最多となる214個の予約をいただき、受け取り後すぐに味わっている参加者も多く見られた。



4年間の活動を振り返って

『大阪・関西万博をきっかけに、多くの方に有田市へ来てもらいたい』と発足した本協議会。市内の事業者や団体が連携し、ゼロからスタートし造成した体験コンテンツ『セリ見学と寿司づくり』や『みかん狩り』は、実際に体験された方にも好評で、本市の魅力を存分に味わえる宝物となりました。

本協議会は令和8年3月末をもって4年間の活動を終えることとなりますが、私たちが育てたコンテンツは市観光協会へと引き継がれます。今後さらに磨き上げを行うことで、本市を訪れてくださる多くのお客様を笑顔にできるものになると信じております。

本協議会活動にご協力をいただいた皆様、協議会通信を通じて活動を見守ってくださった皆様、4年間本当にありがとうございました。



3/16最終定例会